

あさなしい

令和3年6月3日(木) No.7

文責：校長 矢田部 瑞穂

王様の心を射止めるのは誰だ？



KS班長（6年）から
「本日の主役」に選ば
れた、TAさん（3年）

6月1日（火）の全校集会。今回は、「人の心に伝わる話し方」についてみんなで考えました。「王様の心を射止めるのは誰だ？」ゲームから始めました。王様は、縦割り班の班長です。6年生の班長のよさを一人一人が本人に向かって話します。その話し方や話の内容で、特に心に残った人に班長が「本日の主役」のたすきを掛けてあげました。ゲーム終了後、班長が「本日の主役」を選んだ理由から、全体で「心に伝わる話し方」を確認しました。〔態度面〕①笑顔②目を見て③はきはき④丁寧⑤正対して〔内容面〕①自分の気付かないところに気付いてくれた②多方面からよさを見てくれている③一つだけでなく複数見付けてくれている等。浅内小学校の子どもたちは、集団の中で豊かに自分を表現することにまだ課題があります。学校では、「公の場面」で「生き生きと話すこと」や「好意的に聴くこと」といった力を付けていきたいと考え、指導しています。子どもたちに力を付けるため、教職員や保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りしながら、子どもたちの身近な大人の一人として見本を示していきたいと思ひます。

★本日の主役★

・平川日登実（2年）・野口美濤（4年）・木元啓太（2年）・武田明璃（3年）・原田妃梨（5年）・泉谷季子（4年）・小川莉愛（4年）・田中美愛（4年）・原田恵（5年）・大河千咲音（4年）・平川あい（2年）・武田悠聖（6年）



おしらせ

養護教諭：野呂和美先生

赤ちゃん誕生報告

楽しみに待っています！



KKさんから
花かごを受け取る野呂和美先生

6月1日の全校集会の最後は、6月7日から産休に入る野呂和美先生にみんなで頑張れのエールを送りました。6年生代表5人から一言ずつ、今までのお礼と激励。「和美先生のような美人な赤ちゃんを楽しみにしています。」との悠聖さんの一言はみんなを笑顔にしました。野呂和美先生がお休みに入る6月～夏休み前までは、コミュニティ・スクールで本校と同じ南中学校区に所属する、第四小学校の養護教諭（佐々木奈菜絵先生）が、保健室経営に努めてくださいます。また、その期間、応援隊の今野裕子さん（春菜さん祖母）にも、週に1回程度子どもたちの見守りをお願いしております。わずか2か月ではありましたが、野呂和美先生には、子どもたちの心や体のケアに努めていただきました。赤ちゃん誕生報告を、浅内小学校みんなで待っていたと思います。頑張れ和美先生！

浅小プライド「挑戦」

HF (2年)

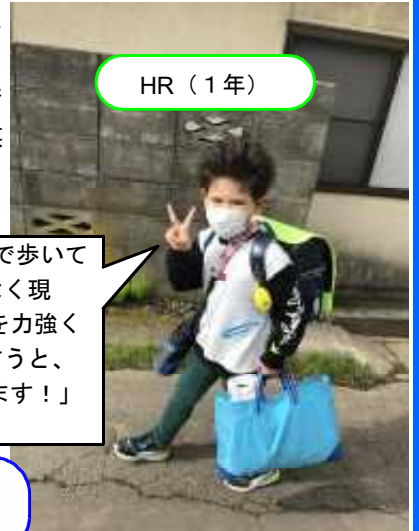


KG (1年)

HFとKGの絆

1・2年生の体育の時間。スポーツテスト：上体起こしの練習をしていた。FさんがGさんに手取り足取り丁寧に教えている。そのまま通り過ぎようとしたその時、私の興味を引く一言。「G君、筋肉ムキムキになりたいだろ？最後の一秒まで頑張れ！」「うんっ！」F先輩の励ましの言葉に後押しされたGさん。顔を真っ赤にして最後の一秒まで頑張っていた。複式授業には、「先輩後輩の絆」という魅力もある！

HR (1年)



HRのプライド！

ある日の朝、HKさんが、JA倉庫前に立つ私に、「R君、かなり後ろの方を一人で歩いていました。」と教えてくれた。私は、歩いているRさんを迎えに行ってみた。程なく現れ、横断歩道の先で待っている私に、「歩道橋を渡るよ。」と合図を送り、階段を力強く歩く。歩道橋を渡り終えたRさんに、「荷物重そうだから持ってあげるよ。」と言うと、一瞬私に手渡したが、きっと彼のプライドがうごめいたのだろう。「自分で持ちます！」ときっぱり。そして、学校に向かって力強い一歩を踏み出した。

IR (6年)



IRの包容力！

全校集会の「王様の心を射止めるのは誰だ？」ゲームの時に、自分のよさを言っている後輩たちに正対して前傾姿勢になり、柔和な笑顔で包み込むRさん。Rさんのように話を聞いてくれると、何でも話したくなる。だから、休み時間にも、Rさんの周りにはたくさんの友達が集まる。本人に何を意識して話を聞いているかと問うと、「全く何も意識していない。」と。表情には人柄が表れる。人は人を「態度(見た目・表情など)」の非言語で判断することが多いそうだ。Rさんには、ノンバーバルコミュニケーション能力が備わっている。

5/27 球根掘り作業

6月3日の植栽活動の前に、今年度も5・6年生が花壇の整備を行ってくれました。春に私たちを楽しませてくれたチューリップを球根から掘り起こし、花壇の土をならします。どちらの学年も友達とよく協力し、曇天でしたが、雨が降る前に作業を完了しました。鍬を上手に使って最後まで



頑張ってくれた平川京和さんと武田悠聖さんには、特に感心しました。こうやって、全校の作業の前に高学年が頑張ってくれるこの伝統は確かに引き継がれました。

球根掘りも絵になる
KIさん(5年)

5/28 避難訓練



教頭先生の話をも真剣に聴く
TYさん(6年)

5月28日(金)、地震と津波を想定した避難訓練が行われました。今回は、保護者や地域の皆様にご案内を差し上げませんでしたが、本校は「指定避難所」になっております。いつ何が起きるか分からない時代において、子どもたちの訓練はもちろんです。地域コミュニティの核となる学校を目指している本校では、非常時において、地域の役に立つことができるよう、今後も工夫を加えながら避難訓練を行って参ります。「備えあれば憂いなし」。最優先に命を守ることに努めます。